



株式会社あぶらび



SDGsの取り組み



コバトン

- 地産地消にこだわり、蕨や埼玉に関連したオリジナル商品の企画・販売「埼玉県産の良いものを、みんなでしっかり活用していく」
- SDGsに関する企画には積極的に参加して縁をつなぐ、本業にもプラスに影響

SDGsの取組のきっかけ

- ✓ 経営理念は「地域貢献・社会貢献・人材育成」。
- ✓ 創業以来、地域イベントへの積極的参加、農業生産者との連携、廃棄される農産物をシングル家庭につなぐ等、小売業として、一市民として出来ることに取り組んできた。
- ✓ これまで取り組んできた自社の事業をSDGsの視点で捉えなおし積極的にSDGsとして取り組むことで、地域貢献、環境への取組につながってきた。

■ 会社概要

- ✓ 住所：埼玉県蕨市中央7-2-1
- ✓ 事業概要：総合小売業（文具・雑貨・玩具・食品・酒類）
- ✓ 従業員数：0人
- ✓ 代表者：代表取締役 田口 智章
- ✓ URL：<https://aburabi.jp/>

SDGsを取り入れたメリット

【信用力の向上】

- ✓ 日常的に発信することで、当社の経営理念がSDGsと同じ方向を目指すものであることが外部に理解され、信用力が向上した。

【オリジナル商品・取引先の増加】

- ✓ 環境を意識した、地産地消のオリジナル商品が増えたことに伴い、取引先も増え、新しい連携や取組につながっている。
- ✓ 環境への貢献、社会貢献に加え、「埼玉の良いもの」を商品として取り上げることで、自社だけでなく地域の環境や持続性へ貢献している。



SDGsを定着させるための施策

【積極的に企画やイベントに参加】

- ✓ 商工会議所や観光協会等の公的組織に積極的に参画。また、初期の段階でSDGsに関する企画やイベントには参加していたので、小規模な会社でも、新聞やケーブルテレビの取材につながった。

【日常的な発信】

- ✓ 地域産品を使った商品や参加したイベント等、日常的にSNSや自社HPで発信することを重視した。露出が増えたとともに、自社の一貫した姿勢で信用力も向上した。

